

かけはし

黄の3組
～ダイナミックワールド号～



▶ Central Idea
素材にはそれぞれ特性があり
人はそれを活用する

「秋のダイナミックワールド」において、黄の3組で展開されている遊び、その遊びが始まったきっかけなど、ご紹介させていただきます。

以前から毎日のように、ペットボトルやゼリーカップ、お菓子の空き箱など、好きな素材を組み合わせる工作をしていた子どもたち。3組は、出前講座でリサイクルやSDGsについての話を聞いたり、それについて考えたりしたことをきっかけに遊びが広がりました。様々な素材に触れるなかで、素材にはそれぞれ特性があることに気づき、自分たちの遊びに必要なものは、何を使ってつくったらいいのか探究中です。以下は、10月31日現在の遊びの様子です。これから、どう遊びが発展していくか、「ダイナミック参加」をお楽しみになさっていきましょう。

★ ケーキ屋さん ★

給食で飲んだ牛乳のパックの形を見て、ケーキをイメージしたことから始まった遊び

「牛乳パックでケーキ
つくれそう!」



「リサイクルだね」

牛乳パックを見て、ケーキをつくりたい!という声。新聞紙を詰めて、丈夫になるかも…。

ピンクの紙で
イチゴクリームだよ



チョコケーキつくろう!

画用紙や、お花紙、ソフト緩衝材などでデコレーションを始めた子どもたち。



オリジナルのケーキがたくさん出来上がりました。

★ ドーナツ屋さん ★

新聞紙を使って遊んでいたことがきっかけで生まれた遊び



新聞紙って、いろいろな形が
つくれるよ

新聞紙を輪にしてドーナツをつくりがスタート。



絵の具や画用紙などで色づけやトッピングもして美味しそうに仕上げました。

今日は、階段みたいに
並べてみたよ



「ドーナツを並べる台もあつたらいいよね!」と子どもたち。紙パックを重ねてつくりました。

★ アルゼンチンのゲーム 黄の3組オリジナル「エル・サボ」★

カエルを飼育していることから生まれた遊び



よく飛ぶのはペットボトルのキャップかな?

工作の本を見てつくった発射台。それに、いろいろな素材をのせ、何がよく飛ぶか実験中!

アルゼンチンのゲームに似てるんだって!



飛ばすのが欲しいという意見が出て、段ボールに穴をあけることに。その穴がカエルの口みたいだから、餌をあげるゲームにしよう!と発展。

カエルの世界を描こう!



黄の3組のオリジナルの「エル・サボ」にしよう!と盛り上がっています。

★ カーレース ★

「つくった車が本当に走ったらいいのに」という子どもの願いから始まった遊び



車を走らせるため、タイヤ(ペットボトルのキャップ)がどうしたら回るか試行錯誤し…。



ツルツルの紙をつなげてみよう

風が吹くと紙が飛ばされる~

車が完成すると、走らせるための道づくりも始まりました。



段ボールは丈夫だね

車を走らせたり、素材を転がしたりしてゴールまで進むかを試しています。

★ お花づくり ドリンクコーナー★

ペットボトルの底がお花に見えると発見したことがきっかけで始まった遊び



太陽の光に当たると
手につかなくなる

ペットボトルの底を切り取り、水性ペンで色を塗るとカラフルに!



乾杯!

お花づくりで使ったペットボトルの残った部分もグラスに变身!



ペットボトルでできたグラスにお花紙やドングリを入れてパフェをつくっています。